

放送バックアップ伝送システム

CB-5542

NEW



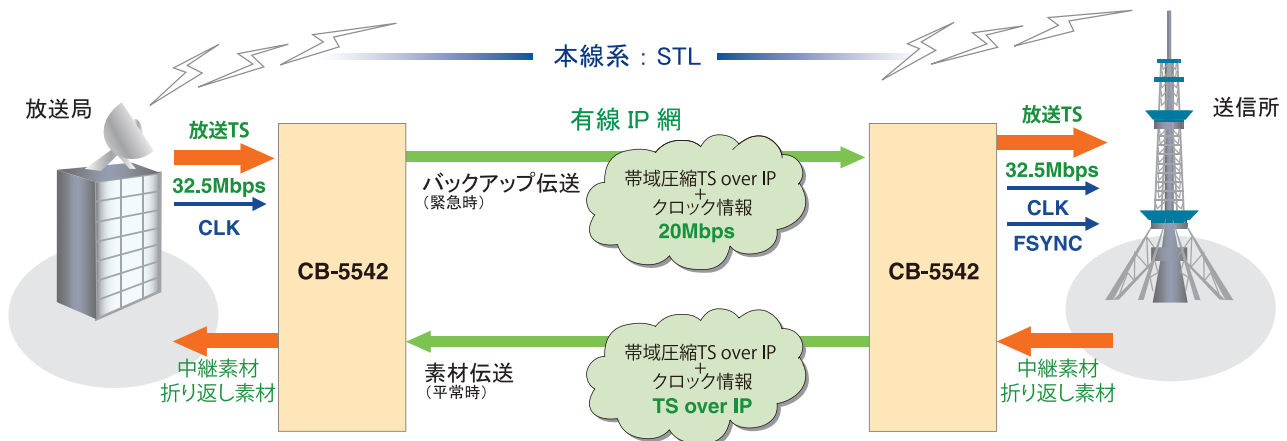
本製品は、地上デジタル放送で用いられる204byteのMPEG-2 TS(放送TS)の帯域を圧縮し、IP伝送する装置です。放送局から送信所までの伝送路(STL)を、IP回線でバックアップすることが可能です。帯域を圧縮することで、回線のコストを削減できます。

また双方向の伝送が可能のため、平常時は素材の伝送などにお使いいただけます。

特長

- 放送TSの帯域を圧縮した上で、TS over IP伝送し、バックアップ系を構築します。
- 約32.5Mbpsの放送TSを、20Mbps程度まで圧縮可能です。
- 帯域圧縮による画質・音質の劣化はありません。
- クロック情報を伝送することで、送受信の機器間で同期した動作が可能になります。
- FSYNCの出力に対応します。
- 送受信1台ずつで双方向の伝送ができるため、緊急時のバックアップ用途だけでなく、平常時には素材の伝送にもお使いいただけます。
- IPv4/IPv6に対応します。
- 同時に複数拠点へ素材を伝送できます。
- 電源の二重化に対応します。
- リモートでの操作/情報取得が可能です。

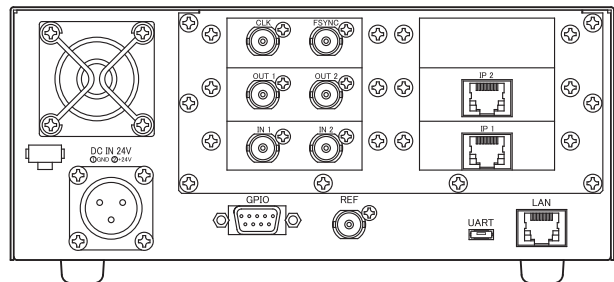
放送バックアップのイメージ



仕様

TS入出力	BNC DVB-ASI
IP入出力 伝送	RJ-45(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T) IPv4/v6対応
制御	RJ-45(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T) IPv4/v6対応
同期信号入力	BNC 10MHz
電源電圧	DC24V AC/DCアダプター付属 (AC100-240V)
外形寸法	88(H)mm × 210(W)mm × 300(D)mm 2Uハーフ(突起物含まず)
動作温度範囲	5~40°C
動作湿度範囲	20~80%RH(結露なきこと)

背面図



※ 双方向伝送を行う場合の構成です
※ IN 2は使用しません

※) 本カタログに記載の仕様、外形などは改良の為予告なく変更する場合があります。